

島根県知事

様

住 所

報告者 氏 名
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)
電話番号

年度の産業廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所						
許可(届出)年月日	年	月	日	許可(届出)番号	第 号	
許可(届出)能力	1日当たり処理能力	t		技術管理者氏名		
	1時間当たり処理能力	t		1日当たり稼働時間		
施設の種類 (政令第7条)	第3号(汚泥) 第5号(廃油) 第8号(廃プラスチック類) 第12号(PCB) 第13号の2(その他の廃棄物)					
処理する産業廃棄物の種類						
処 理 実 績 (4月1日から 翌年3月31日 までの処理量)	産業廃棄物の種類	処 理 量		左のうち特別管理産業廃棄物の処理量		
	汚 泥	m ³		m ³		
	廃 油	m ³		m ³		
	廃プラスチック類	t		t		
	その他廃棄物 (廃酸及び廃アルカリ)	m ³		m ³		
	その他廃棄物 (上記以外)	t		t		
	併せて処理できると された一般廃棄物		年間総合計処理量			
処理後の廃棄物の 処理量 (4月1日から 翌年3月31日 までの処理量)	産業廃棄物の種類	処 理 量		処 理 の 方 法	委託処理・自家処理の別	
	燃 え 殻	t			委託 ・ 自家	
	ば い じ ん	t			委託 ・ 自家	
	廃酸及び廃アルカリ	m ³			委託 ・ 自家	
	汚 泥	m ³			委託 ・ 自家	
施 設 の 維 持 管 理 状 況						
焼却施設の排出ガス測定の実施結果 (4月1日から翌年3月31日までの測定)				排出される排ガス・排水・処理後の廃棄物 中のダイオキシン類の測定結果		単 位
測 定 月 日	月 日	月 日	単 位	排 出 ガ ス		
排出ガス量(乾き)				排 出 水		
ば い じ ん				燃 え 殻		
硫黄酸化物(SOx)				ば い じ ん		
窒素酸化物(NOx)				廃酸・廃アルカリ		
塩 化 水 素				汚 泥		

注 「施設の種類」の欄及び「委託処理・自家処理の別」の欄は、該当する項目を で囲むこと。

産業廃棄物処理施設(最終処分場)維持管理状況報告書(年度)
 -管理型最終処分場-

年 月 日

島根県知事

様

住 所

報告者 氏 名
 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
 電話番号

年度の産業廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所						
許可(届出)年月日	年	月	日	許可(届出)番号	第 号	
許可(届出)能力	埋 立 面 積	m ²		技術管理者氏名		
	埋 立 容 量	m ³		年度当初埋立残余容量	m ³	
最終処分場の種類	管理型最終処分場					
処理する産業廃棄物の種類						
処 理 実 績 (4月1日から翌年3月31日までの埋立処理量)	廃棄物の種類	埋 立 量	報 告 量 区 分	埋 立 量		
	産業廃棄物	m ³	年間合計埋立量	m ³		
	併せて処理できるとされた一般廃棄物	m ³	年度末残余容量	m ³		
点 検 実 施 状 況	放流水の測定結果(4月1日から翌年3月31日までの測定)					
① 遮水工の点検 異常なし・措置必要	測 定 項 目	最 大 値		最 小 値		単位 測定回数
	水素イオン濃度					
② 擁壁の点検 異常なし・措置必要	B O D					
	C O D					
③ 調整池の点検 異常なし・措置必要	浮遊物質					
	窒素含有量					
④ 浸出水処理設備の点検 異常なし・措置必要	測 定 項 目	測定結果	単位	測 定 項 目	測定結果	単位
	アルキル水銀化合物			チオベンカルブ		
⑤ 周縁地下水の水質 異常なし・措置必要	水銀及びアルキル水銀 その他水銀化合物			ベンゼン		
	カドミウム及びその化合物			セレン及びその化合物		
⑥ 上記の措置を講じた場合は、措置を講じた年月日及び措置内容	鉛及びその化合物			1・4-ジオキサン		
	有機リン化合物			ほう素及びその化合物		
	六価クロム化合物			ふっ素及びその化合物		
	砒素及びその化合物			アンモニア、アンモニウム化合物		
	シアン化合物			亜硝酸化合物及び硝酸化合物		
	P C B			ノルマルヘキサン抽出物質 (鉱油類)		
	トリクロロエチレン			ノルマルヘキサン抽出物質 (動植物油脂類)		
	テトラクロロエチレン			フェノール類含有量		
	ジクロロメタン			銅含有量		
	四塩化炭素			亜鉛含有量		
	1・2-ジクロロエタン			溶解性鉄含有量		
	1・1-ジクロロエチレン			溶解性マンガン含有量		
	シス-1,2-ジクロロエチレン			クロム含有量		
	1・1・1-トリクロロエタン			大腸菌群数		
1・1・2-トリクロロエタン			窒素含有量			
1・3-ジクロロプロペン			燐含有量			
チウラム			ダイオキシン類			
シマジン						

注 1 ①の欄から⑤の欄までの各欄は、該当する項目を○で囲むこと。
 2 ⑥の欄に全てを記入できないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を裏面に貼付すること。

産業廃棄物処理施設(最終処分場)維持管理状況報告書(年度)
 -安定型最終処分場-

年 月 日

島根県知事

様

住 所

報告者 氏 名
 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
 電話番号

年度の産業廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所					
許可(届出)年月日	年	月	日	許可(届出)番号	第 号
許可(届出)能力	埋 立 面 積	m ²	技術管理者氏名		
	埋 立 容 量	m ³	年度当初埋立残余容量	m ³	
最終処分場の種類	安定型最終処分場				
処理する産業廃棄物の種類					
処 理 実 績 (4月1日から翌年3月31日までの埋立処理量)	廃棄物の種類	埋 立 量	報告量区分	埋 立 量	
	産業廃棄物	m ³	年間合計埋立量	m ³	
			年度末残余容量	m ³	
点 検 実 施 状 況	浸透水の測定結果(4月1日から翌年3月31日までの測定)				
① 擁壁の点検 異常なし・措置必要	測 定 項 目	最 大 値	最 小 値	測定単位	測定回数
	B O D				
② 調整池の点検 異常なし・措置必要	C O D				
③ 展開検査実施回数 回/年度	測 定 項 目	測定結果(単位)	測 定 項 目	測定結果(単位)	
④ 安定型廃棄物以外の混入が認められた年月日 年 月 日	アルキル水銀化合物		1・1-ジクロロエチレン		
	総 水 銀		1・2-ジクロロエチレン		
⑤ 周縁地下水の水質異常なし・措置必要	カ ド ミ ウ ム		1・1・1-トリクロロエタン		
	鉛		1・1・2-トリクロロエタン		
⑥ 上記の措置を講じた場合は、措置を講じた年月日及び措置内容	六 価 ク ロ ム		1・3-ジクロロプロペン		
	砒 素		チ ウ ラ ム		
	全 シ ア ン		シ マ ジ ン		
	P C B		チ オ ベ ン カ ル ブ		
	トリクロロエチレン		ベ ン ゼ ン		
	テトラクロロエチレン		セ レ ン		
	ジクロロメタン		1・4-ジオキサン		
	四 塩 化 炭 素		塩化ビニルモノマー		
	1・2-ジクロロエタン				

注 1 ①の欄から⑤の欄までの各欄は、該当する項目を○で囲むこと。
 2 ⑥の欄に全てを記入できないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を裏面に貼付すること。

産業廃棄物処理施設(中間処理施設)維持管理状況報告書(年度)

年 月 日

島根県知事

様

住 所

報告者 氏 名

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号

年度の産業廃棄物処理施設における維持管理状況について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則第11条の規定により、次のとおり報告します。

設 置 場 所				
許可(届出)年月日	年 月 日	許可(届出)番号	第 号	
許可(届出)能力	1日当たり処理能力	t	技術管理者氏名	
	1時間当たり処理能力	t	1日当たり稼働時間	
施 設 の 種 類	政令第7条第 号施設			
処理する産業廃棄物の種類				
処 理 実 績 (4月1日から翌年3月31日までの処理量)	産業廃棄物の種類	処理量(単位)	左のうち特別管理産業廃棄物の処理量(単位)	
		併せて処理できるとされた一般廃棄物		年間総合計処理量
処理後の廃棄物の処理量 (4月1日から翌年3月31日までの処理量)	産業廃棄物の種類	処理量(単位)	処 理 の 方 法	委託処理・自家処理の別
				委託 ・ 自家
				委託 ・ 自家
				委託 ・ 自家
				委託 ・ 自家

注 1 液状・泥状物は容量(m³)で記載し、その他のものは重量(t)で記載すること。

2 「委託処理・自家処理の別」の欄は、該当する項目を で囲むこと。